

こども発達支援センターもみじ 支援プログラム

事業所理念	全ての子どもが居心地の良い安心安全な環境で自分らしく輝きながら社会につながる土台づくりを行います		
支援方針	道徳心、規律、人間形成など就学に向けた土台づくりを行います 一人一人の特性に合わせ成長を促す中で強みを伸ばし困り事を減らしていきます 家庭的な雰囲気の中で子どもたちとの信頼関係を築き笑顔あふれる事業所であります		
営業時間	月曜日～土曜日9：00～17：00（サービス提供時間 9：30～15：30）※日曜祝日休み	送迎実施の有無	有

【本人支援】もみじでは、心身の健康や生活に関する領域（健康・生活）、運動や感覚に関する領域（運動・感覚）、認知と行動に関する領域（認知・行動）、言語・コミュニケーションの獲得に関する領域（言語・コミュニケーション）、人との関りに関する領域（人間関係・社会性）に働きかける本人支援を行っています。

5領域	ねらい	支援内容	主な集団活動
健康・生活	健康状態の維持・改善。生活のリズムや生活習慣の形成。基本的生活スキルの獲得	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な心と体を育て自ら健康で安全な生活を作り出すことを支援する。また、健康状態の常なるチェックと必要な対応を行う。 ・発達の過程・特性等に配慮し、小さなサインから心身の異変に気付けるよう、観察を行う。 ・睡眠、食事、排泄等の基本的な生活リズムを身に付けられるよう支援する。また、健康な生活の基本となる食を営む力の育成に努める。 ・病気の予防や安全への配慮を行う。 ・日常生活や社会生活を営めるよう、それぞれの子どもに適した身体的、精神的、社会的訓練を行う。 ・身の回りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できる様支援する。 ・生活の中で、様々な遊びを通して学習できる様環境を整える。また、児童の特性に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすく構造化する。 	トイレ、手洗い、歯磨き 食育 お箸、食事マナー 絵カード活動・あいさつ ボンつなぎ・ひも結び タオルたたみ 交通ルール・防犯訓練
運動・感覚	姿勢と運動・動作の向上。姿勢と運動・動作の補助的手段の活用。保有する感覚の総合的な活用。	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、筋力の維持・強化を図る。 ・保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できる様、遊び等を通して支援する。 ・感覚や認知の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う。 	体操・ダンス・リトミック ひも遊び・わなげ バランスボール遊び 公園遊び・足指つかみ スキンシップ・新聞遊び サーキット・ボール遊び バランスウォーク・タオル ブランコ ジャンプ&キャッチ

5領域	ねらい	支援内容	主な集団活動
認知・行動	認知の発達と行動の習得。空間・時間、数等の概念形成の習得。対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得。	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行う。 ・環境から情報を習得し、そこから必要なメッセージを選択し、行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援する。 ・物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、空間・時間等の概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援する。 ・数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得のための支援を行う。 ・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、及び適切行動への対応の支援を行う。 	数のお勉強・色のお勉強 絵カード・オセロ マッチング・運筆 ルールのある遊び 積み木・リトミック 戸外活動・触って当てよう 探してみよう・玉入れ 転がしドッジボール
言語・コミュニケーション	言語の形成と活用 言語の受容及び表出。 コミュニケーションの基本的能力の向上。コミュニケーション手段の選択と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な物事や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援を行う。 ・指差し、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援する。 ・児童の特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行う。 ・記号、絵カード等のコミュニケーション手段を適切に選択、活用し、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援する。 	ジェスチャーゲーム 伝言ゲーム リトミック インタビュー 絵本・かるた どんな気持ち？
人間関係・社会性	他者との関わり（人間関係）の形成。自己の理解と行動の調整。仲間づくりと集団への参加。	<ul style="list-style-type: none"> ・人との関係を意識し、身近な人との信頼関係を基盤とし、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行う。 ・遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する。 ・感覚機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊びから、ごっこ遊び等の象徴遊びを通して徐々に社会性の発達を支援する。 ・周囲に子どもがいても無関心である一人遊びの状態から並行遊びを行い、大人が介入して行う連合的な遊び、役割分担したりルールを守って遊ぶ共同遊びを通して徐々に社会性の発達を支援する。 ・大人を介在して自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援する。 	ごっこ遊び・交代・順番 ルールのある遊び しっぽ取り・ペア活動 ボール運び リトミック（手遊び） ジェスチャーゲーム 表情の理解・気持ちの理解 こども六法

※集団活動は主な内容です。その他、状況を見ながら必要な集団活動を取り入れています。

【家族支援】

家族の子育てに関する困りごとへの相談援助を行う事や、子どもの信頼感を育み家族や周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行う。また、必要に応じて支援場面を通じた学びの機会の提供を行う。

【移行支援】

園や地域で関わる他の児童と楽しく交流し円滑な日常生活を送る事ができるように支援を提供する事や、入園・入学等のライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備のサポートを行う。

【地域支援・地域連携】

子どもが通う保育所等、通う予定の学校、放課後児童クラブとの情報連携や環境調整等に関する相談援助を行う。

他の障害児通所支援事業所との生活支援や発達支援における連携を必要に応じて行う。

地域の子育て支援が必要な児童に活用されるようにネットワークを構築する。

【職員の質の向上】

自立支援協議会子ども支援部会が開催する研修会に参加をし、自己研鑽を行う。その他の外部での研修会や実習等への参加を積極的に行う。

【主な行事等】

〈保護者向け〉 保護者セッション（毎月開催）

〈外部向け〉 担任セッション（毎月開催）

〈児童向け〉 季節のイベント（夏祭り、ハロウィン、クリスマス） 卒園イベント（年長児のみ）